

社員研修やチームビルディング等に最適なプログラム

東京国立近代美術館にて、企業・法人向けの対話鑑賞プログラムを実施

2024 年 10 月～12 月実施分の募集を開始

東京国立近代美術館（千代田区、館長：小松弥生）では、社員研修やチームビルディング等に活用いただける企業・法人向けの対話鑑賞プログラムを実施しています。募集は年2回程度、候補日の中から希望日を選んで申し込みいただきます。2024 年 10 月～12 月実施分について 8 月 1 日から募集開始します。

本プログラムは所蔵作品展「MOMAT コレクション」の会場を貸し切り、ファシリテーターの進行のもと、少人数のグループで3 作品程度鑑賞することを軸とする有料プログラムです。参加者それぞれの感覚と思考を組み合わせながら、対話を重ねることで、共に作品の多様な見方を引き出し、「美術作品の意味・内容を読み解く」探求を進めていきます。作品を通じて解の無い問いに思考を巡らせる体験からは普段とは違う思考回路の活性化が、コミュニケーションを介した共同作業からは多くの発見が得られるでしょう。社員研修はもちろん、チームビルディングやプロジェクトのオフサイトでのイベント等、様々にご活用いただけるプログラムです。

□ 本プログラムにおける対話鑑賞の特徴

ファシリテーターの進行のもと、時間をかけてじっくり作品を観察し、見えたもの・感じたことを言葉にすること、他者の発言からも新たな視点や気づきを得ることを積み重ねていきます。参加者たちは対話を通じて気づきや新たな発想を共有し、共に目の前の作品について探求を進めていきます。当館では、2003 年から対話鑑賞を実践しており、企業・法人向けには 2019 年頃から要望に応じて個別に対応を行ってききましたが、2024 年度から現在の募集方式を開始しました。

□ 参加者の声（本プログラムで体験したことをどのような場面で活かせると感じましたか?）

社内コミュニケーション時において「多様性を受け入れる」こと（40 代男性／IT 系）
同じものを見ても、とらえ方が人それぞれだと実感したので、意見交換の場に活かせるかと思いました。
（50 代女性／技術・研究系）
あらゆる角度から物事を見ること、対話しながら業務を進めていくこと（40 代女性／事務・管理系）
自分はなぜそう感じたのかを論理的思考でみんなに説明しました。この力はビジネスの会議現場で活かせると感じました（20 代男性／事務・管理系）
正解のわからない課題（顧客の困りごと）や施策案を検討する際に活用できそうです（40 代男性／IT 系）



企業・法人向け対話鑑賞プログラムの様子
（ビジョン株式会社 2024 年 3 月実施）

■ プログラム概要

所要時間	約 2.5 時間
プログラム構成	1. イントロダクション 2. 対話鑑賞（3 作品程度） 3. 振り返りレクチャー 4. 所蔵作品展「MOMAT コレクション」の自由観覧
定員	最少人数：5 名 ※1 グループあたり 6 名程度に分かれて対話鑑賞を実施 ※最大 36 名（6 名×6 グループ）の同時進行が可能
料金	40 万円～
会場	東京国立近代美術館 所蔵品ギャラリー（貸切利用）

※所要時間や構成は、ご希望やプログラムの実施目的等に合わせて一部カスタマイズが可能です。

※料金は参加人数やプログラム構成等により変動いたします。

■ 募集概要

対象日	10 月下旬～ 12 月下旬の期間の候補日（フォーム参照）より調整
申込方法	以下申込フォームよりお申込みください https://forms.office.com/r/pq48HAW2b5 ※「申込フォーム」からのお申込みは、プログラムの実施を確約するものではありません。 実施の可否は結果通知をお待ちください
申込期間	8 月 1 日（木）12:00 ～ 8 月 29 日（木）18:00
結果通知	9 月 13 日（金）18:00 までに、お申込み時に入力のメールアドレスに通知 ※多数のお申込みをいただいた場合は選考となりますので、予めご了承ください
ウェブサイト	https://www.momat.go.jp/learning/business

□ 東京国立近代美術館とは

皇居のそばにたたずむ、19 世紀末から現代までの日本美術作品を中心とした 13,000 点以上を所蔵する日本で最初の国立美術館。所蔵作品展「MOMAT コレクション」では選りすぐりの約 200 点を展示。鑑賞プログラムとして、毎日実施している一般向けの所蔵品ガイドをはじめ、訪日外国人向けの英語での鑑賞プログラム「Let's Talk Art!」などを実施している。

住 所：〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園 3-1

開館時間：10:00-17:00（金・土曜は 20:00 まで）入館は閉館の 30 分前まで

休 館 日：月曜日、展示替期間、年末年始

アクセス：東京メトロ東西線「竹橋駅」1b 出口 徒歩 3 分

ウェブサイト：<http://www.momat.go.jp>



■ お申込み内容・プログラム内容についてのお問合せ先

東京国立近代美術館 運営管理部 渉外担当（企業・法人向けプログラム受付窓口）

E-mail: dim@momat.go.jp Tel: 03-6910-0654（担当直通）

■ 報道関係のお問い合わせ先

東京国立近代美術館 広報担当

E-mail: pr@momat.go.jp